

マネジメントWGの進め方及び目標

**日本版NCAA創設に向けた学産官連携協議会
第1回マネジメントWG**

2017年10月23日(月)9時～12時

ワーキンググループの全体像

各WGの全体的な立てつけ

3つのWGのうち前半2つは”何をするか”の目的に関する討議を行い、日本版NCAAが有すべき機能等を洗い出す。出された意見を後半のWGで”どのように実施するか”の実現に向けた討議を行い次年度のロードマップを成果物とする。

各WGの大きな目標と進め方

目的に関する討議

- 日本版NCAAにあったらよい機能、今の課題を鑑みてやるべきことを2つの大きなテーマ毎にグループを作って討議する
- 出来ない理由の討議ではなく、何をすべきかのToBeモデルを討議する想定
- 2つのWGでは**実施すべき事項**がアウトプット(成果物)となる

実現に向けた討議

- 前段で討議した機能ややるべきことを具体化するためには何をすべきか、どのような組織体にして実施すべきかを整理・討議していく
- 関係するステークホルダーを整理することに加え、今後実施主体となるであろう大学の学長クラスにも参加いただき機運を高めていく想定
- マネジメントWGでは、次年度以降誰をどう巻き込み、どのような組織にしていくかの**ロードマップが成果物**となる

学業充実WG

スポーツと教育の両分野を跨ぐ統一的なルール作りや学生のキャリア形成に関して議論する。年内2回、年明け1回の計3回実施予定。

安全安心WG

各スポーツを跨ぐ統一的なルール作りや事故・事件に対応するマニュアルに関して議論する。年内2回、年明け1回の計3回実施予定。

マネジメントWG

日本版NCAA創設に向けた組織、人員、会員などのマネジメントや長期・短期における資金計画に関して議論する。年内2回、年明け2回の計4回実施予定。

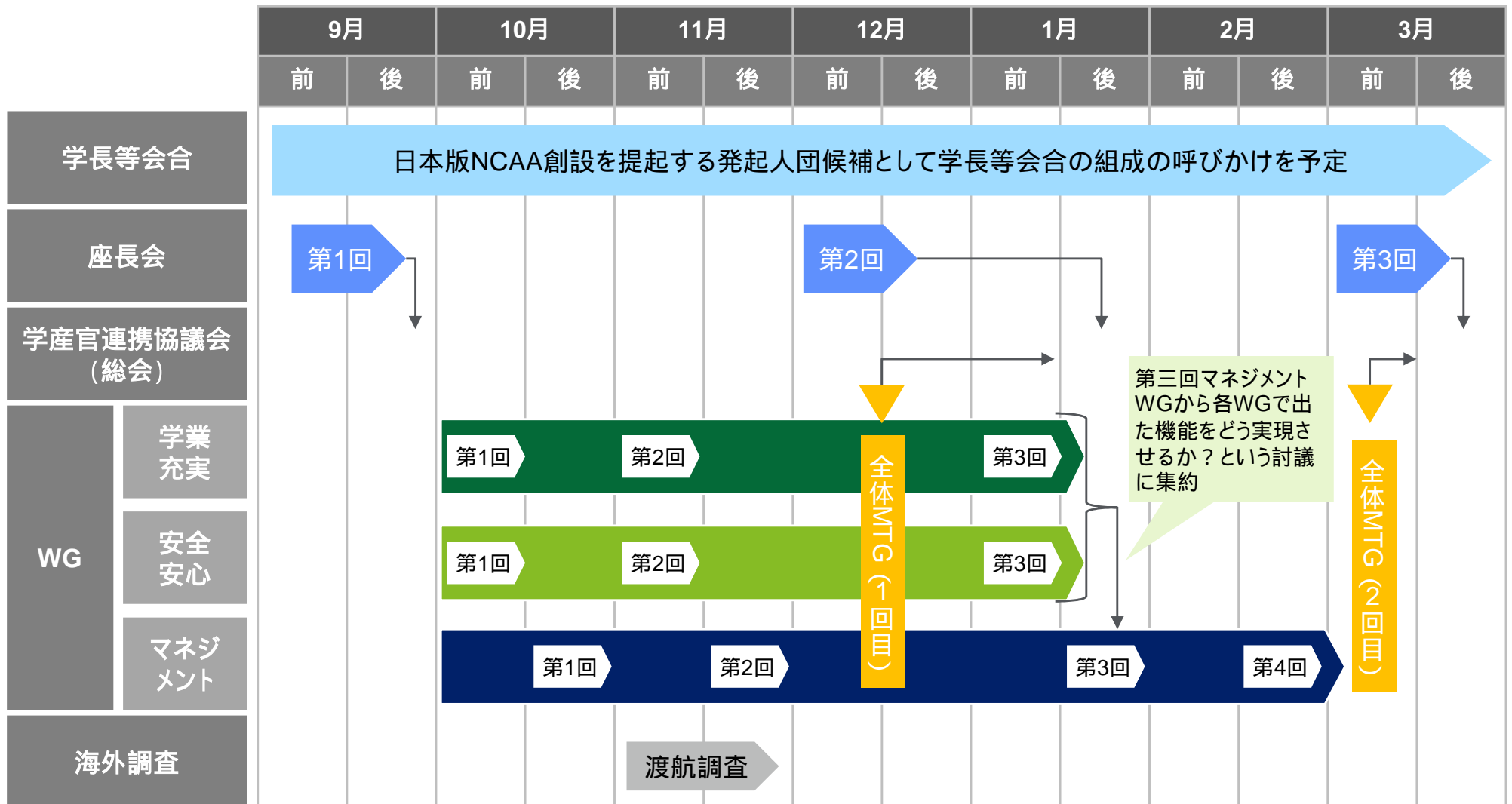
学長等会合

日本版NCAA創設を提起する発起人団として「学長等会合」の組成の呼びかけを予定。

本事業の全体像及び進め方の概要

各WGの開催に加え、3WGの座長・副座長を中心とした委員全体MTGの開催(2回)を予定。また、日本版NCAA創設を提起する発起人団候補として学長等会合の組成の呼びかけを予定。

本事業のスケジュール案



マネジメントWGの目標

マネジメントWGの目標

昨年度までの検討内容や学業充実WG・安全安心WGでの検討結果を受けて、当WGでは日本版NCAA創設の実現に向け、日本版NCAAの位置付けや担うべき機能、そのための組織、人員体制や資金計画等が具体化された状態を目指す

マネジメントWG全4回を通しての目標

ガバナンス体制の 具体化

大学スポーツにおける日本版NCAAのあるべき位置付け(大学、学連等の組織との関係性)や運営体制を整理する

- 日本版NCAA創設後の大学スポーツにおける各ステークホルダーの役割・機能と範囲、および、その中での日本版NCAAの運営主体・体制が整理された状態を目指す
- 学長会合の組成に向けた機運の醸成を目指す

サステナブルな 運営体制の見直し確立

日本版NCAAの安定的・自立的な運営体制の見直しを確立するための具体的な計画の検討を行う

- 学業充実WG、安全安心WGでの討議結果を受け、日本版NCAAに求められる機能・運営体制に対して、創設後に最低限必要なコストと、コストを賄うための資金獲得手段(初期的収支計画)が整理された状態を目指す